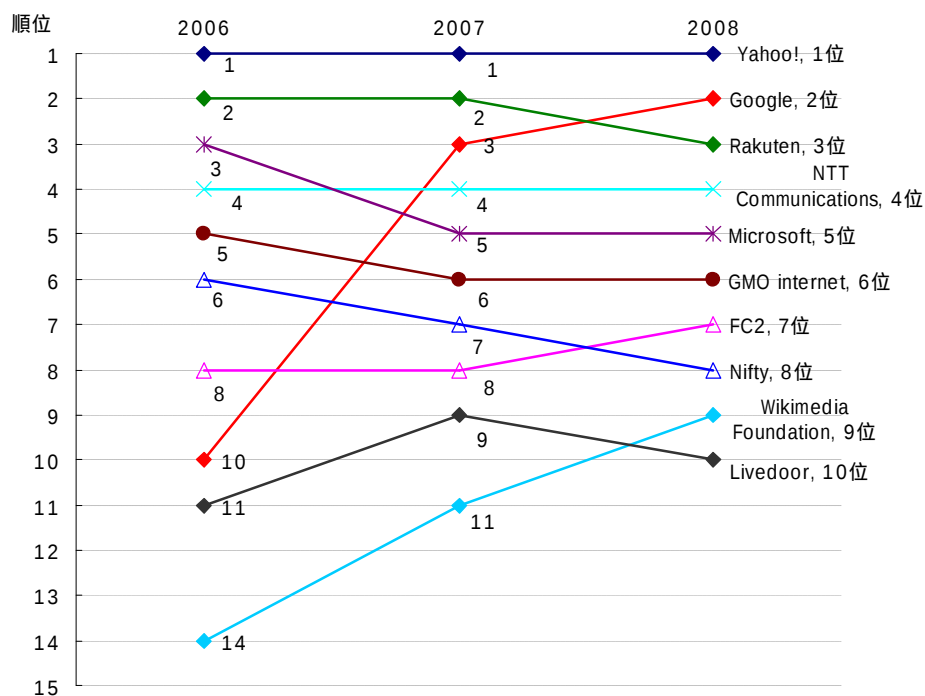


Google の利用者数が対前年同月比 120%、対前々年同月比 180%と飛躍
検索サービス利用者数が大幅増、非検索系サービスの利用者数増も貢献
 ~ ニールセン・オンライン、2008 年 9 月の月間インターネット利用動向調査結果を発表 ~

ネットレイティングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:萩原雅之)は、ニールセン・オンライン(Nielsen Online) が提供するインターネット利用動向調査「NetView」の 2008 年 9 月データをまとめました。

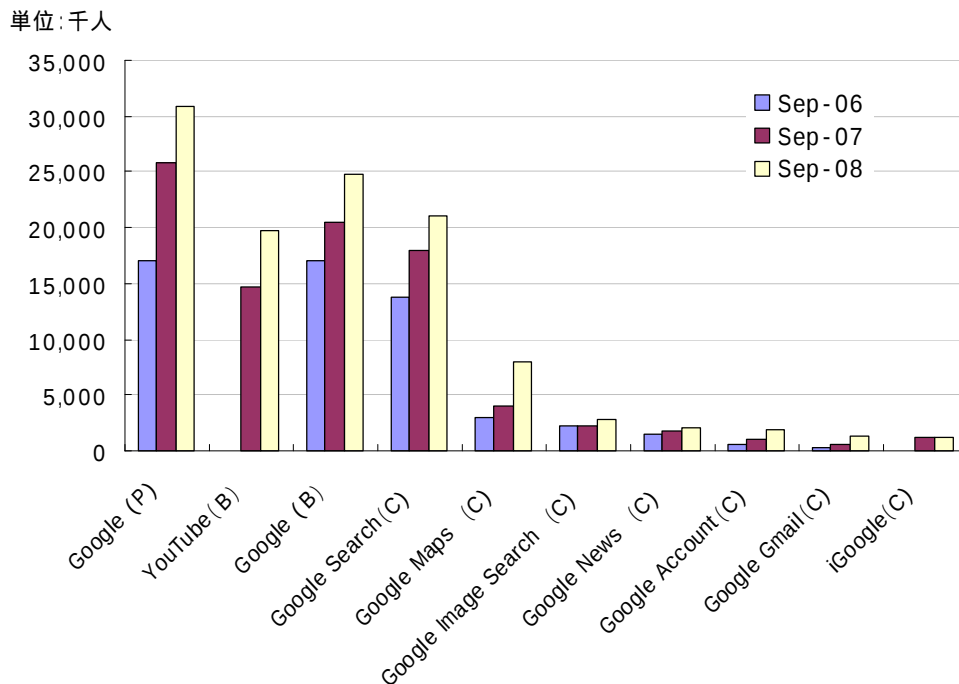
それによると、Google は、企業が所有する全てのドメインを束ねたプロパティランキングにおいて、対前年同月比 120%、対前々年同月比で 180%の 3090 万人が訪問していることがわかりました。Google の集客は 2006 年 11 月の YouTube 買収以来、順調に成長を続け、本年 3 月にはじめて 3000 万人を突破。以降は 3000 万人前後の利用者を安定して集めています。また、日本の Google の利用者数ランキングは過去、世界で唯一低迷していましたが、2007 年 11 月以降は Yahoo! Japan に次ぐ安定した 2 位の座を守っています。(図表 1)

図表 1 プロパティランキングの推移
 (2006 年、2007 年、2008 年各 9 月時点での比較、家庭の PC によるアクセス)



Google プロパティの躍進の要因は、YouTube に代表される企業買収による新たなコンテンツの追加によるものだけではありません。Google の主要サービスである検索サービスは 2008 年 9 月には前々年の 1375 万人から 53% 利用者数を伸ばし 2106 万人になっています。また、非検索系サービスの Google マップは前々年の 290 万人から 171% 増の 795 万人、Gmail は前々年の 29 万人から 358% 増の 132 万人となっています。その他にも Google が開始した非検索系サービスの浸透とともに利用者数が大きく増加しており、これらが結果として Google プロパティの大きな伸張を支えています。(図表 2)

図表 2 Google プロパティ内の各サービスの利用状況
(2006 年、2007 年、2008 年各 9 月時点での比較、家庭の PC によるアクセス)



	Sep-06	Sep-07	Sep-08
Google (P)	17,128	25,837	30,910
YouTube (B)	-	14,692	19,708
Google (B)	17,128	20,503	24,838
Google Search (C)	13,754	17,974	21,061
Google Maps (C)	2,940	3,997	7,953
Google Image Search (C)	2,217	2,166	2,746
Google News (C)	1,537	1,738	2,115
Google Account (C)	594	1,024	1,993
Google Gmail (C)	289	574	1,324
iGoogle (C)	-	1,197	1,192

*(P)はプロパティ、(B)はブランド全体、(C)は個別のチャネルの利用者数(単位:千人)

*Google Search の利用者数には Google トップページの利用者数が含まれています。



弊社代表取締役社長兼ニールセン・オンラインチーフアナリストの萩原雅之は「日本のインターネット市場は世界に類を見ないYahoo! Japanの寡占状態が現在も続いています。この数年のGoogleの著しい利用者数の伸張がその状況を変えつつあります。一方、利用者ひとりあたりの利用時間を比較するとYahoo! Japan全体の利用時間は月間3時間24分であるのに対して、Google全体では1時間11分とまだ大きな差が存在します。今後はこの2強サイトによる熾烈なシェア争いが加速していくことが予測されます。」と述べています。

【インターネット利用動向調査Nielsen Online NetViewに関して】

インターネット利用動向調査 Nielsen Online NetView は、日本のウェブサイトの利用状況を毎週、毎月ウェブサイトごとにユニーク・オーディエンス(当該期間に1回以上、ウェブサイトを訪問/視聴したとされる、同一人物の重複を除いた推計利用個人数)などのデータとして契約顧客向けにネットレイティングス株式会社がレポートを提供しています。日本における Nielsen Online NetView の調査パネルは、ネットレイティングス株式会社と株式会社ビデオリサーチインタラクティブ社との共同運営パネル事務局である「ビデオリサーチインタラクティブ・ネットレイティングス事務局」にて募集・運営されており、日本全国の一般家庭及び職場を対象に RDD 方式(電話による無作為抽出方式)で選出した統計的代表性のある調査パネルです。Nielsen Online は、この調査パネルからリアルタイムで収集したインターネットの利用データと利用者の属性データを集計しています。

【ネットレイティングス株式会社 会社概要】

ネットレイティングスは世界 100 カ国以上でビジネスのためのマーケティング情報を提供している The Nielsen Company 傘下の Nielsen Online との合併会社として 1999 年 5 月に設立されました。[インターネット視聴率情報 Nielsen Online NetView](#) の他、[オンライン広告統計 AdRelevance](#) と [AdRelevance EXpenditure](#)、[アクセス解析サービス SiteCensus](#)、[携帯サイトのアクセス解析サービス SiteCensus@Mobile](#)、[全数インターネット視聴率 Market Intelligence](#) などの製品サービスと、それを基にしたカスタマイズデータ作成、各種リサーチと分析を通じ顧客のインターネットビジネスにおける重要な意思決定に貢献しています。その製品とサービスの信頼性と精度はインターネット・サイト運営企業、E コマース企業、広告代理店、広告主より高い評価を得ています。ネットレイティングスのサービス概要及び会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でご覧になれます。

The Nielsen Company はオランダ(ハーレム)及び米国(ニューヨーク)に本拠を置く世界で最大のインフォメーションおよびメディア・カンパニーです。市場調査(エーシーニールセン)、メディア・インフォメーション(ニールセン・メディア・リサーチ)、業界紙(ビルボード、ハリウッド・リポーター、アドウィーク)、インターネット利用動向調査 Nielsen Online NetView 及び Buzz マーケティングの世界的リーダである Nielsen BuzzMetrics(ニールセン・オンライン)、モバイル領域のマーケティング情報(ニールセン・モバイル)やトレードショウなどの各業界で認められたブランドを多数所有しています。詳しい情報は、<http://www.nielsen.com/> でご覧になれます。

Nielsen Online は The Nielsen Company の一部門としてインターネット利用動向調査(Nielsen Online NetView)とインターネットの CGM 分析(Nielsen BuzzMetrics)を市場に提供しています。Nielsen Online はこの2つのサービスを通じてインターネットユーザーの実際の行動と思考・感性を分析し、インターネットビジネス及びマーケティング領域における意思決定に貢献しています。詳しい情報は、<http://www.nielsen-online.com/> でご覧になれます。



会社名: ネットレイティングス株式会社 英文社名: NetRatings Japan Inc.

本社所在地: 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-25-18 渋谷ガーデンフロント9階

資本金: 4億346万円

設立: 1999年5月

代表者: 代表取締役会長兼最高経営責任者 狩野 昌央(かのう まさひろ)

代表取締役社長兼最高執行責任者 萩原 雅之(はぎはら まさし)

主要株主 : The Nielsen Company (U.S.A)、トランス・コスモス株式会社、株式会社電通ドットコム

#

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス株式会社 広報担当 西村 総一郎・塚越 美文

電話:(03)4363-4200

e-mail: press@netratings.co.jp